

ICT活用レポート！

| 第（ 4 ）学年 （ 理 ）科 単元名「季節と生き物 夏」での実践 | | |
|-----------------------------------|--|---|
| 項目 | 内容 | |
| ICT 活用の場面 | 年間を通して観察する「イチョウ」「バッタ」、そして、ツルレイシの夏の様子を観察 | |
| 使用した ICT 機器 | ・タブレット（班に1台） ・テレビ （スカイメニュー「発表ノート」・「カメラ」） | |
| 具体的な方法 | ・班ごとにタブレットで写真を撮る。 ・その場で手書きの観察記録も行う。 | |
| 成果と課題 | ○成果 | △課題 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・こん虫の場合、大きく写すだけでなく、見つけた場所も一緒に取ることで、どのような場所にいるのかを全体の場で共有しやすい。 ・イチョウの木のように大きなものは、絵よりも画像の方が記録しやすいし、季節による変化の様子が比較しやすい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・手書きで記録するときに、タブレットを置く場所がないため、交代でタブレットを持ち、効率が悪かった。 ・ピントが合いにくい。 ・天気がいい日だと、画面が暗くなって対象物が見えにくい。 ・暑い日はタブレットがあたたまる。 |
| 感想や改善策 | <ul style="list-style-type: none"> ・外での観察や、校外学習での活用などを今後考えていくなら、タブレットを入れられる「探検バッグ」のような両手が使えるバッグが必要だと思う。来年度の1年生用探検バッグは、タブレットが入るタイプの物があるならそれを購入してはどうか。それ以上の学年は、最大学年の人数分を学校で購入し、必要な時に使用できるようにしてはどうか。 | |